

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成27年2月13日

【四半期会計期間】 第8期第3四半期(自平成26年10月1日至平成26年12月31日)

【会社名】 株式会社レアジョブ

【英訳名】 RareJob, Inc.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 加藤 智久

【本店の所在の場所】 東京都渋谷区桜丘町12番10号

【電話番号】 03 - 6416 - 7125

【事務連絡者氏名】 取締役 藤田 利之

【最寄りの連絡場所】 東京都渋谷区桜丘町12番10号

【電話番号】 03 - 6416 - 7125

【事務連絡者氏名】 取締役 藤田 利之

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所  
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 第一部 【企業情報】

### 第1 【企業の概況】

#### 1 【主要な経営指標等の推移】

回次		第7期 第3四半期 連結累計期間	第8期 第3四半期 連結累計期間	第7期
会計期間		自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日	自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日	自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日
売上高	(千円)	1,223,779	1,557,264	1,690,080
経常利益	(千円)	65,065	152,617	103,539
四半期(当期)純利益	(千円)	12,213	82,550	35,307
四半期包括利益又は包括利益	(千円)	18,945	120,388	31,713
純資産額	(千円)	274,285	557,961	287,053
総資産額	(千円)	752,958	1,138,911	830,287
1株当たり四半期(当期)純利益	(円)	7.06	43.64	20.21
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益金額	(円)		41.58	
自己資本比率	(%)	36.4	49.0	34.6

回次		第7期 第3四半期 連結会計期間	第8期 第3四半期 連結会計期間
会計期間		自 平成25年10月1日 至 平成25年12月31日	自 平成26年10月1日 至 平成26年12月31日
1株当たり四半期純利益金額	(円)	8.19	23.73

- (注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
2. 売上高には、消費税等は含まれておりません。
3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、第7期では新株予約権の残高はありますが、当社株式は期中を通じて非上場であり期中平均株価が把握できないため記載しておりません。また、第8期第3四半期連結累計期間では、当社株式は平成26年6月27日に東京証券取引所マザーズ市場に上場しており、新規上場日から第3四半期連結累計期間の末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。
4. 当社は、平成26年3月25日開催の取締役会決議により、平成26年4月11日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行いました。第7期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期(当期)純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額を算定しております。

## 2 【事業の内容】

当第3四半期連結累計期間において、当社グループ（当社及び当社の関係会社）において営まれている事業の内容について、重要な変更はありません。

また、主要な関係会社についても異動はありません。

## 第2 【事業の状況】

### 1 【事業等のリスク】

当第3四半期連結累計期間において、当四半期報告書に記載した事業の状況、経理の状況等に関する事項のうち、投資者の判断に重要な影響を及ぼす可能性のある事項の発生又は前事業年度の有価証券報告書に記載した「事業等のリスク」についての重要な変更はありません。

### 2 【経営上の重要な契約等】

当第3四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約または締結はありません。

### 3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

本文の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ（当社及び関係会社）が判断したものであります。

#### (1)業績の状況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府と日銀による経済政策及び金融政策の効果が実体経済へと徐々に波及し、緩やかな回復基調で推移する一方で、消費税率引き上げに伴う個人消費の落ち込みや、海外経済の減速などにより、依然として先行き不透明な状況にあります。

そのような状況の下、国内市場の成熟や縮小を見すえ、日本企業による海外企業の買収や事業の更なる海外展開の動きが進んでおり、また、文部科学省が英語教育見直しの議論を継続して行っており、英語学習ニーズはますます高まりを見せております。

このような環境の中、当社グループでは、平成26年11月に株式会社ビズリーチの提供する暗記帳アプリ「zuknow」で公式コンテンツの提供を開始し、平成26年12月にレベル別「カリキュラム」の提供を開始し、当社サービスの認知度向上とユーザー獲得に取り組んでまいりました。

以上の結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間における売上高は1,557,264千円と前年同四半期と比べ333,485千円（27.3%）の増収、営業利益は198,012千円と前年同四半期と比べ106,877千円（117.3%）の増益、経常利益は152,617千円と前年同四半期と比べ87,552千円（134.6%）の増益、四半期純利益は82,550千円と前年同四半期と比べ70,336千円（575.9%）の増益となりました。

なお、当社グループはオンライン英会話事業の単一セグメントであるため、セグメント毎の記載はしていません。

#### (2)財政状態の分析

##### (資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産につきましては、前連結会計年度末に比べ308,623千円増加し、1,138,911千円となりました。これは主に、現金及び預金が153,871千円、売掛金が106,535千円が増加したことによるものであります。

##### (負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計につきましては、前連結会計年度末と比べ37,715千円増加し、580,949千円となりました。これは主に、源泉税負担損失引当金が33,586千円増加したことによるものであります。

##### (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産につきましては、前連結会計年度末と比べ270,907千円増加し、557,961千円となりました。これは主に、新規上場に関連した公募増資およびオーバーアロットメントによる売出しに関連した第三者割当増資の実施により、資本金及び資本剰余金がそれぞれ75,259千円増加したことや、利益剰余金が82,550千円増加したことによるものであります。

#### (3)事業上及び財務上の対処すべき課題

当第3四半期連結累計期間において、当社グループが対処すべき課題についての重要な変更はありません。

#### (4)研究開発活動

該当事項はありません。

### 第3 【提出会社の状況】

#### 1 【株式等の状況】

##### (1) 【株式の総数等】

###### 【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	7,204,000
計	7,204,000

###### 【発行済株式】

種類	第3四半期会計期間 末現在発行数(株) (平成26年12月31日)	提出日現在 発行数(株) (平成27年2月13日)	上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	1,943,000	1,963,800	東京証券取引所 (マザーズ)	単元株式数は100株でありま す。
計	1,943,000	1,963,800		

(注) 提出日現在発行数には、平成27年2月1日からこの四半期報告書提出日までの新株予約権の行使により発行された株式数は、含まれておりません。

##### (2) 【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

##### (3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

##### (4) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

##### (5) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (株)	発行済株式 総数残高 (株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高 (千円)
平成26年12月25日	3,000	1,943,000	450	256,859	450	250,759

(注) 新株予約権の行使による増加であります。

##### (6) 【大株主の状況】

当四半期会計期間は第3四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(7) 【議決権の状況】

当第3四半期会計期間末日現在の議決権の状況については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日（平成26年9月30日）に基づく株主名簿による記載をしております。

【発行済株式】

平成26年12月31日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式			
議決権制限株式(自己株式等)			
議決権制限株式(その他)			
完全議決権株式(自己株式等)			
完全議決権株式(その他)	普通株式 1,939,100	19,391	
単元未満株式	普通株式 900		
発行済株式総数	1,940,000		
総株主の議決権		19,391	

【自己株式等】

該当事項はありません。

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

## 第4 【経理の状況】

### 1 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号)に基づいて作成しております。

### 2 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第3四半期連結会計期間(平成26年10月1日から平成26年12月31日まで)及び第3四半期連結累計期間(平成26年4月1日から平成26年12月31日まで)に係る四半期連結財務諸表について、有限責任監査法人トーマツによる四半期レビューを受けております。

## 1 【四半期連結財務諸表】

## (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	504,426	658,297
預け金	124,627	135,588
売掛金	819	107,355
前払費用	10,591	8,860
繰延税金資産	17,577	1,770
デリバティブ債権	-	45,753
その他	14,174	23,364
流動資産合計	672,216	980,991
固定資産		
有形固定資産		
建物	23,595	23,329
減価償却累計額	3,923	6,126
建物(純額)	19,671	17,202
工具、器具及び備品	43,250	49,896
減価償却累計額	23,749	32,683
工具、器具及び備品(純額)	19,500	17,212
車両運搬具	2,280	2,327
減価償却累計額	988	1,357
車両運搬具(純額)	1,292	969
有形固定資産合計	40,464	35,384
無形固定資産		
商標権	2,908	3,066
ソフトウェア	64,067	74,462
ソフトウェア仮勘定	5,478	1,666
無形固定資産合計	72,455	79,196
投資その他の資産		
敷金	44,079	42,804
繰延税金資産	721	234
その他	350	300
投資その他の資産合計	45,151	43,339
固定資産合計	158,071	157,920
資産合計	830,287	1,138,911

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
未払金	58,516	51,943
未払費用	94,329	101,621
未払法人税等	45,809	49,644
未払消費税等	76,733	73,155
前受金	108,285	107,711
賞与引当金	15,613	14,753
繰延税金負債	-	2,149
デリバティブ債務	11,503	-
その他	11,265	25,207
流動負債合計	422,057	426,186
固定負債		
源泉税負担損失引当金	121,176	154,763
固定負債合計	121,176	154,763
負債合計	543,234	580,949
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	181,600	256,859
資本剰余金	175,500	250,759
利益剰余金	65,431	17,119
株主資本合計	291,668	524,738
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	7,403	29,446
為替換算調整勘定	2,787	3,773
その他の包括利益累計額合計	4,616	33,220
少数株主持分	1	2
純資産合計	287,053	557,961
負債純資産合計	830,287	1,138,911

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第3四半期連結累計期間】

	(単位：千円)	
	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	1,223,779	1,557,264
売上原価	516,336	555,869
売上総利益	707,442	1,001,395
販売費及び一般管理費	616,307	803,382
営業利益	91,135	198,012
営業外収益		
受取利息	402	87
その他	385	440
営業外収益合計	787	527
営業外費用		
支払利息	511	-
株式交付費	1,257	8,621
株式公開費用	-	1,500
為替差損	6,298	24,316
源泉税負担損失引当金繰入額	10,317	10,697
追徴消費税等	7,728	-
その他	743	786
営業外費用合計	26,857	45,922
経常利益	65,065	152,617
特別損失		
減損損失	11,111	-
事務所移転費用	7,164	-
特別損失合計	18,276	-
税金等調整前四半期純利益	46,789	152,617
法人税、住民税及び事業税	24,241	72,273
法人税等調整額	10,334	2,206
法人税等合計	34,576	70,066
少数株主損益調整前四半期純利益	12,213	82,551
少数株主利益又は少数株主損失( )	0	0
四半期純利益	12,213	82,550

【四半期連結包括利益計算書】

【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	12,213	82,551
その他の包括利益		
繰延ヘッジ損益	4,116	36,850
為替換算調整勘定	2,615	986
その他の包括利益合計	6,732	37,836
四半期包括利益	18,945	120,388
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	18,946	120,387
少数株主に係る四半期包括利益	0	0

【注記事項】

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理)

該当事項はありません。

(追加情報)

該当事項はありません。

(四半期連結貸借対照表関係)

預け金は当社提供サービスの対価回収における、決済サービス会社に対する一時的な預け入れであり、随時引き出し可能であります。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は次のとおりであります。

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)
減価償却費	9,077	23,318

(株主資本等関係)

前第3四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)

1 配当金支払額

該当事項はありません。

2 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3 株主資本の著しい変動

当社は平成25年5月17日開催の取締役会決議に基づき、第1四半期連結会計期間において第三者割当による新株発行を行い資本金及び資本剰余金がそれぞれ165,500千円増加しています。

当第3四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)

1 配当金支払額

該当事項はありません。

2 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3 株主資本の著しい変動

当社は平成26年5月23日及び平成26年6月10日開催の取締役会決議に基づき、有償一般募集による新株式の発行を行い、資本金及び資本剰余金がそれぞれ53,820千円増加しております。また、平成26年7月30日付でオーバーアロットメントによる売出しに関連して、大和証券株式会社から第三者割当増資の払込みを受け、資本金及び資本剰余金がそれぞれ20,989千円増加しております。さらに、新株予約権の行使により、資本金及び資本剰余金がそれぞれ450千円増加しております。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間において資本金及び資本剰余金がそれぞれ75,259千円増加し、当第3四半期連結累計期間末において資本金が256,859千円、資本剰余金が250,759千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、「オンライン英会話事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(企業結合等関係)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎並びに潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
(1) 1株当たり四半期純利益金額	7円06銭	43円64銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(千円)	12,213	82,550
普通株主に帰属しない金額(千円)		
普通株式に係る四半期純利益金額(千円)	12,213	82,550
普通株式の期中平均株式数(株)	1,728,700	1,891,785
(2) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額		41円58銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益調整額(千円)		
普通株式増加数(株)		93,776
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものの概要		

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、前第3四半期連結累計期間では新株予約権の残高がありますが、当社株式は第3四半期連結累計期間を通じて非上場であり期中平均株価が把握できないため、記載しておりません。また、当第3四半期連結累計期間では、当社株式は平成26年6月27日に東京証券取引所マザーズ市場に上場しており、新規上場日から第3四半期連結累計期間の末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

2. 当社は、平成26年4月11日付けで普通株式1株につき普通株式100株の割合で株式分割を行っております。前第3四半期連結累計期間の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益金額を算定しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 2 【その他】

該当事項はありません。

## 第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

## 独立監査人の四半期レビュー報告書

平成27年 2月12日

株式会社 レアジョブ  
取締役会 御中

有限責任監査法人トーマツ

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 宮 崎 大 印

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 森 田 健 司 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社レアジョブの平成26年4月1日から平成27年3月31日までの連結会計年度の第3四半期連結会計期間(平成26年10月1日から平成26年12月31日まで)及び第3四半期連結累計期間(平成26年4月1日から平成26年12月31日まで)に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

### 四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

### 監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社レアジョブ及び連結子会社の平成26年12月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する第3四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1. 上記は四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。

2. XBRLデータは四半期レビューの対象には含まれていません。